

芸 術

(音楽Ⅱ)

発行者の番号略	教科書の記号番号	判 型	総ページ数	検 定 済 年
17 教出	音Ⅱ 3 0 7	A4	132	平成 2 9 年
17 教出	音Ⅱ 3 0 8	A4	132	
27 教芸	音Ⅱ 3 0 9	A4 変型	118	
27 教芸	音Ⅱ 3 1 0	A4 変型	118	
89 友社	音Ⅱ 3 1 1	B5	114	
89 友社	音Ⅱ 3 1 2	A4 変型	114	

※総ページ数は、目録に記載されている数

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の

音楽Ⅱ						冊数	6冊
発行者の略称・教科書の番号	教出307	教出308	教芸309	教芸310	友社311	友社312	

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【芸術の目標】

芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

【音楽Ⅱの目標】

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

【音楽Ⅱの内容及び内容の取扱い】

「内容」の抜粋	「内容の取扱い」抜粋
<p>A 表現 表現に関して、次の事項を指導する。</p> <p>(1) 歌唱 ア 曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて理解し、イメージをもって歌うこと。 イ 曲種に応じた発声の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解し、表現を工夫して歌うこと。 ウ 様々な表現形態による歌唱の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解し、表現を工夫して歌うこと。 エ 音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解して歌うこと。</p> <p>(2) 器楽 ア 曲想を楽曲の背景とかかわらせて理解し、イメージをもって演奏すること。 イ 楽器の音色や奏法の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解し、表現を工夫して演奏すること。 ウ 様々な表現形態による器楽の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解し、表現を工夫して演奏すること。 エ 音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解して演奏すること。</p> <p>(3) 創作 ア 音階を選んで旋律をつくり、その旋律に副次的な旋律や和音などを付けて、イメージをもって創造的に音楽をつくること。 イ 音素材の特徴を生かし、反復、変化、対照などの構成を工夫して、イメージをもって創造的に音楽をつくること。 ウ 音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、イメージをもって創造的に変奏や編曲をすること。 エ 音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解して音楽をつくること。</p> <p>B 鑑賞 鑑賞に関して、次の事項を指導する。 ア 声や楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解して鑑賞すること。 イ 音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解して鑑賞すること。 ウ 楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴について理解を深めて鑑賞すること。 エ 我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めて鑑賞すること。</p>	<p>(1) 内容のA及びBの指導に当たっては、相互の関連を図るものとする。また、生徒の特性、地域や学校の実態を考慮し、内容のAの(1)、(2)又は(3)のうち一つ以上を選択して扱うことができる。</p> <p>(2) 内容のBの指導に当たっては、我が国や郷土の伝統音楽を含む多様な音楽文化について理解を深める観点から、適切かつ十分な授業時数を配当するものとする。</p> <p>(3) 内容の取扱いに当たっては、「音楽Ⅰ」の3の(2)から(8)までと同様に取り扱うものとする。</p> <p><参考>音楽Ⅰ 3内容の取扱い</p> <p>(2) 生徒の特性等を考慮し、内容のAの(3)のア、イ又はウのうち一つ以上を選択して扱うことができる。</p> <p>(3) 内容のAの指導に当たっては、生徒の特性等を考慮し、視唱と視奏及び読譜と記譜の指導を含めるものとする。</p> <p>(4) 内容のAの指導に当たっては、我が国の伝統的な歌唱及び和楽器を含めて扱うようにする。また、内容のBのエとの関連を図るよう配慮するものとする。</p> <p>(5) 内容のAの(3)の指導に当たっては、即興的に音を出しながら音のつながり方を試すなど、音を音楽へと構成することを重視するとともに、作品を記録する方法を工夫させるものとする。</p> <p>(6) 内容のBの指導に当たっては、楽曲や演奏について根拠をもって批評する活動などを取り入れるようにする。</p> <p>(7) 内容のA及びBの教材については、地域や学校の実態等を考慮し、我が国や郷土の伝統音楽を含む我が国及び諸外国の様々な音楽から幅広く扱うようにする。また、Bの教材については、アジア地域の諸民族の音楽を含めて扱うようにする。</p> <p>(8) 音や音楽と生活や社会とのかかわりを考えさせ、音環境への関心を高めるよう配慮するものとする。また、音楽に関する知的財産権などについて配慮し、著作物等を尊重する態度の形成を図るようにする。</p>

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表（調査結果は「別紙1」）

調査研究事項	対象の根拠（目標等との関連）	数値データの単位
a 「表現」で「歌唱」・「器楽」・「創作」を扱うページ数と割合	内容《A表現》	ページ、%
b 「表現」で「我が国の伝統的な歌唱及び和楽器」を扱うページ数と割合	内容の取扱い（3） 音楽Ⅰ 内容の取扱い（4）	ページ、%
c 「鑑賞」で「我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴」を扱うページ数と割合	内容《B鑑賞》	ページ、%
d 「鑑賞」で「アジア地域の諸民族の音楽」を扱うページ数と割合	内容の取扱い（3） 音楽Ⅰ 内容の取扱い（7）	ページ、%

イ 調査項目の具体的な内容（調査結果は「別紙2」）

① 教科書の特徴をより明確にするために、具体的に調査研究する事項

<上記調査項目関連>

- c 「鑑賞」に関して「我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴」について取り扱っている事項

<その他>

- * 防災や、自然災害の扱い
- * オリンピック、パラリンピックの扱い

② 調査対象事項を設定した理由等

- ・ 学習指導要領に、「我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めて鑑賞すること」とされているため、「鑑賞」に関して「我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴」について取り扱っている事項について調査する。
- * 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- * 東京都教育委員会教育目標の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫（調査結果は「別紙3」）

- ① コラム・資料・トピックスの扱い方
- ② 視覚的資料(写真、図・イラスト、グラフ、表など)
- ③ ゴシック等の用語
- ④ 編集上の工夫・その他

「別紙1」 【(1) 内容 ア 調査研究の総括表】 (音楽Ⅱ)

調査項目			a		b		c		d		(全体のページ数)
			ページ	%	ページ	%	ページ	%	ページ	%	
発行者	教科書番号	教科書名									
教出	307	音楽Ⅱ 改訂版 Tutti	79	59.8%	6	4.5%	5	3.8%	2	1.5%	132
教出	308	高校音楽Ⅱ 改訂版 Music View	69	52.3%	7	5.3%	4	3.0%	6	4.5%	132
教芸	309	高校生の音楽2	64	54.2%	3	2.5%	7	5.9%	2	1.7%	118
教芸	310	MOUSA2	70	59.3%	7	5.9%	5	4.2%	2	1.7%	118
友社	311	改訂版 高校生の音楽2	65	57.0%	7	6.1%	9	7.9%	2	1.8%	114
友社	312	改訂版 ON! 2	69	60.5%	10	8.8%	9	7.9%	3	2.6%	114
平均値			69.3	57.1%	6.7	5.5%	6.5	5.4%	2.8	2.3%	

- ・割合を算出する基準となる全体のページ数は、教科書の表紙の裏のページから、裏表紙の前のページまでのページ数とした。
- ・a「表現」で「歌唱」「器楽」「創作」は、歌唱・器楽・創作に係る題材や楽曲等が掲載されているページを数えた。
- ・b「表現」で「我が国の伝統的な歌唱及び和楽器」は、我が国の伝統的な楽曲や楽器等が掲載されているページを数えた。
- ・c「鑑賞」で「我が国や郷土の伝統音楽の種類と特徴」は、我が国や郷土の伝統音楽について、種類、特徴、風土、歴史等が記述されているページを数えた。
- ・d「鑑賞」で「アジア地域の諸民族の音楽」は、アジア地域の諸民族の歴史、文化、楽器、奏法、楽曲等が記述されているページを数えた。

「別紙 2-1」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 c 「鑑賞」に関して「我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴」について取り扱っている事項
 発行者 教出 307】 (音楽Ⅱ)

事 項	内 容
人形浄瑠璃	人形浄瑠璃の舞台及び人形について、「国性爺合戦」の解説
雅楽	「越天楽」の解説
声明	「散華」の解説
箏曲	「六段の調」の解説
能 (能楽)	「福の神」(狂言)、「八島(屋島)」、「安宅」の解説
歌舞伎	「妹背山婦女庭訓」、「二人藤娘」、「助六由縁江戸桜」、「連獅子」の解説
平曲	「那須与一」の解説

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 c「鑑賞」に関して「我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴」について取り扱っている事項 発行者 教出308】(音楽Ⅱ)

事 項	内 容
雅楽	「東遊」、「越天楽」の解説
常磐津節	「松廼羽衣」の解説
能	「羽衣」、「安宅」の解説
沖縄 組踊	「銘苅子」の解説
箏曲	「松の羽衣」、「六段の調」の解説
声明	「散華」の解説
歌舞伎	「連獅子」の解説
平曲	「那須与一」の解説

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 c「鑑賞」に関して「我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴」について取り扱っている事項 発行者 教芸309】(音楽Ⅱ)

事 項	内 容
文楽（人形浄瑠璃）	「一谷嫩軍記」〈組討の段〉の解説
能	「敦盛」の解説
平家（平家琵琶、平曲）	「平家物語」の解説
郷土の芸能	「聖霊会の舞楽」、「阿波おどり」、「長崎くんち奉納踊」、「大日堂舞楽」の解説

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 c「鑑賞」に関して「我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴」について取り扱っている事項 発行者 教芸310】(音楽Ⅱ)

事 項	内 容
琵琶楽 (薩摩琵琶)	「川中島」の解説
文楽	「冥途の飛脚」から〈淡路町の段〉の解説
歌舞伎	「京鹿子娘道成寺」の解説
郷土の芸能	「黒川能」、「檜枝岐歌舞伎」、「壬生狂言」、「淡路人形浄瑠璃」の解説

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 c「鑑賞」に関して「我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴」について取り扱っている事項 発行者 友社311】(音楽Ⅱ)

事 項	内 容
能	「隅田川」、能楽についての解説
義太夫節	「三十三間堂棟木由来」〈平太郎住家の段〉の解説
人形浄瑠璃（文楽）	人形浄瑠璃〈文楽〉、各地に伝わる人形浄瑠璃の解説
平曲	「那須与一」、琵琶楽についての解説
薩摩琵琶	「城山」、琵琶楽についての解説
郷土の伝統音楽	「エイサー」、「高千穂の夜神楽」、「こきりこ祭り」、「鹿踊り」、「壬生狂言」、「八木節大会」、「阿波踊り」、「だんじり祭」の解説
日本音楽の流れ	日本音楽の流れの解説

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 c「鑑賞」に関して「我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴」について取り扱っている事項 発行者 友社312】(音楽Ⅱ)

事 項	内 容
日本音楽の流れ	日本音楽の流れの解説
能	「船弁慶」「隅田川」の解説
義太夫節	「艶容女舞衣」〈酒屋の段〉、「三十三間堂棟木由来」〈平太郎住家の段〉、義太夫節についての解説
人形浄瑠璃（文楽）	「人形浄瑠璃」〈文楽〉、各地に伝わる人形浄瑠璃の解説
筑前琵琶	「那須与市」、平曲「那須与一」、琵琶楽についての解説
声明・梵鐘	「涅槃交響曲」の解説

「別紙2-2」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 防災や、自然災害の扱い】 (音楽Ⅱ)

発行者	教科書番号	教科書名	扱いの有無	扱い方(本文・コラム・写真)	取り上げている項目	記述の概要
教出	307	音楽Ⅱ 改訂版 Tutti	有 無	コラム 巻末年表	東日本大震災 音楽史と史実 (日本史)	合唱曲「あなたはどこに」の解説を通じて、東日本大震災に触れている。 関東大震災(1923)、東日本大震災(2011)
教出	308	高校音楽Ⅱ 改訂版 Music View	有 無	コラム 巻末年表	東日本大震災 音楽史と史実 (日本史)	合唱曲「あなたはどこに」の解説を通じて、東日本大震災に触れている。 関東大震災(1923)、東日本大震災(2011)
教芸	309	高校生の音楽2	有 無	コラム 巻末年表	東日本大震災 音楽史年表 (日本の出来事)	「何度でも」の解説において、東日本大震災に触れている。 1923関東大震災、1995阪神・淡路大震災、2011東日本大震災
教芸	310	MOUSA2	有 無	本文	津波	「はなさくら」の歌詞の着想が、津波到達ラインに桜を植樹するプロジェクトを知ったことより、という解説
友社	311	改訂版 高校生の 音楽2	有 無	巻末年表	音楽史年表 (一般事項)	阪神・淡路大震災(1995)、東日本大震災(2011)
友社	312	改訂版 ON! 2	有 無			

「別紙2-3」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 オリンピック、パラリンピックの扱い】（音楽Ⅱ）

発行者	教科書 番号	教科書名	扱いの有無	扱い方(本文・コラム・写真)	取り上げている項目	記述の概要
教出	307	音楽Ⅱ 改訂版 Tutti	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	巻末年表	音楽史と史実(日本史)	東京オリンピック(1964)
教出	308	高校音楽Ⅱ 改訂 版 Music View	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	巻末年表	音楽史と史実(日本史)	東京オリンピック(1964)
教芸	309	高校生の音楽2	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	巻末年表	音楽史年表(日本の出来事)	東京オリンピック(1964)
教芸	310	MOUSA2	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	年表	日本音楽の流れ(日本史)	東京オリンピック(1964)
友社	311	改訂版 高校生の 音楽2	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	コラム 巻末年表	1972札幌オリンピック 冬季大会 音楽史年表(一般事項)	作詞作曲の経緯が、札幌オリンピック冬季大会組織委員会委嘱であったことの解説 東京オリンピック(1964)
友社	312	改訂版 ON! 2	有 <input checked="" type="radio"/> 無			

「別紙3」 【(2) 構成上の工夫】 (音楽Ⅱ)

発行者	教科書番号	教科書名	構成上の工夫
教出	307	音楽Ⅱ 改訂版 Tutti	<ul style="list-style-type: none"> ・声、楽器、舞台芸術、鑑賞それぞれの見出しの色分けがなされており、資料も各ブロックや巻末にまとめられている。 ・見出しの文字が大きく、フルカラーのページが多い。 ・一つのテーマに対していくつかの楽曲が掲載されているため、生徒の現状や発達段階に応じて選曲できる。 ・基本的な和楽器の奏法などが掲載されている。
教出	308	高校音楽Ⅱ 改訂版 Music View	<ul style="list-style-type: none"> ・文字色がカラフルで、フルカラーのページが多い。 ・創作分野の学習が、様々な視点から書かれている。 ・基本的な和楽器の奏法などが掲載されている。 ・TEXT&MUSIC、MUSIC AROUND THE WORLDなど、テーマ別のページ構成になっている。
教芸	309	高校生の音楽2	<ul style="list-style-type: none"> ・タイトル、コラム、本文をそれぞれ統一したフォントにしている。 ・表現、鑑賞ともに課題達成のためのヒントや解説が多く掲載されている。 ・和楽器を含む器楽の演奏方法が掲載されている。指と弦、口と楽器の関係を写真付きで解説している。 ・各ブロックが色分けされている。
教芸	310	MOUSA2	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の目標が各ページ端に縦書きで記述されており、本文との判別が明瞭である。 ・全体的にカラー写真やカラーイラスト等が多く使われており、見やすい。 ・「歌唱・器楽」「創作」「鑑賞」の3ブロックに分けられ、それぞれ幅広い分野の楽曲を取り上げている。 ・我が国の音楽の鑑賞の扱いが充実している。
友社	311	改訂版 高校生の音楽2	<ul style="list-style-type: none"> ・楽譜ページは二色刷りでシンプルにまとめられている。 ・鑑賞及び資料ページは、カラー写真がふんだんに使われており、邦楽、郷土の伝統音楽、諸民族、ポップス、ミュージカルなど内容も豊富である。 ・「青春と音楽」「芸術と音楽」「民族と音楽」「人間と音楽」等、題材がまとめられており、それぞれ幅広い分野の楽曲を取り上げている。 ・我が国の音楽の鑑賞の扱いが充実している。
友社	312	改訂版 ON! 2	<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲に関する資料が各ページ端に縦書きで記述されており、本文との判別が明瞭である。 ・楽譜ページは主に二色刷りだが、鑑賞ページはカラー写真等が多く使われている。 ・「歌おう」「奏でよう」「聴いて学ぼう」「つくろう」の4ブロックに分けられ、それぞれ幅広い分野の楽曲を取り上げている。 ・我が国の音楽の鑑賞の扱いが充実している。